

特集

# 看護DXに求められる人材像

病院運営の今後の鍵を握る「看護DX」を推進する看護人材像とは、どのようなものか。知識としては医療情報関連の大学院や学会による学位・資格取得も有意義である一方、大きな方向性を捉えた推進が重要なDXにおいては、コンサルタントやデザイナーとしての資質も求められるという。

この特集では、医療・介護DXの展望とともに、看護現場におけるICT利用の在り方や課題について、トップマネジメントによる本質の捉え方から、現場の業務での実事例を紹介。看護DXに必要なマインドやスタンスを考え、「求められる人材像」を描く。

看護とDXのよりよい未来への展望 ●瀬戸僚馬

DXのための組織づくりと人材育成 ●田中いずみ

【システムを担当している看護師視点での具体的な取り組み】

DXと看護現場をつなぐ業務の実例 ●松尾葉月

情報担当看護師としての経験と実務 ●後藤佳子

外来における注射の照合・実施登録にスマートフォンを用いた  
バーコード投薬管理を導入した事例 ●西田菜都子

【パネルディスカッション】

看護DXに求められる人材像を考える

●瀬戸僚馬／田中いずみ／松尾葉月／後藤佳子／西田菜都子

特別記事

東邦大学医療センター大橋病院の取り組み

看護師が誇りを持って働くための理念と実践 ●安藤弓子／大森礼織

新年度110名のスタッフ異動—その意図と成果を振り返る

●鉄谷祥子／加納江利子

巻頭シリーズ

臨床と研究をつなぐ

若手研究者から看護管理学の発展に向けて

●井上真帆

## 編集後記

▶巻頭から特集まで、本号の裏テーマは「身体的拘束最小化」でした。ホットピックでもあり、看護管理の力、そしてデータによる可視化によってケアが変わり得る、最たるもののなのだろうと感じました。生活でも仕事でも、大人になるほど「慣習となっていたことを、しないようにする」ことのほうに難しさを感じます。成熟しつつある組織であるほど、EBPが必要なのかなとも想像しました。診療報酬でも身体的拘束最小化が促され、取り組みがいがある一方で、継続的な教育や周知スキルも必要になりそうです。本誌でも近く特集を企画したいと考えています。（米沢）

▶本号のNAレポートでは、8月22日（金）・23日（土）に札幌市で開催される第29回日本看護管理学会学術集会について、学術集会

長の田中いずみ氏にお話を伺いました。「暮らしの中の協奏」という今回のテーマに込められた思いを聞くうちに、病院という枠の中だけでは見えにくいものに、改めて気づかされました。患者さんを「入院してくる人・退院していく人」と切り取るのではなく、地域の中で暮らすその人として捉え、地域全体で支えていく。そのために、看護師を含めた多職種が専門性を発揮しながら協働し合う。その視点が、これからの看護管理には欠かせないのだと感じています。▶なお、田中氏が編著を務める書籍『協奏する看護組織をつくる』（医学書院刊）も、学会に合わせて刊行予定です！ 会場で見かけた際は、ぜひお手にとっていただければ嬉しいです。（福島）

看護管理 第35巻第8号

2025年8月10日発行（毎月1回10日発行）

発行 株式会社医学書院

代表者：金原俊

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

Published by IGAKU-SHOIN Ltd.

1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo

©2025, Printed in Japan

印刷・製本 アイワード

定価 1870円（本体1700円＋税10%）

2025年 年間購読料

冊子版 税込 20196円

電子＋冊子版 税込 23496円

電子版 税込 18876円

（いずれも送料弊社負担）

『看護管理』編集室（担当：福島、米沢、小齋、近江）

TEL03-3817-5777 FAX03-5804-0485

E-mail kangokanri@igaku-shoin.co.jp

https://www.igaku-shoin.co.jp

〔年間購読のお申し込み先〕

医学書院販売・PR部 TEL03-3817-5650

本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権（送信可能化権を含む）は、株式会社医学書院が保有します。本誌を無断で複製する行為（複写、スキャン、デジタルデータ化など）は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的（診療、研究活動を含む）で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

【JCOPY】（出版者著作権管理機構委託出版物）複製される場合は、そのつど事前に出版者著作権管理機構の許諾を得てください（TEL03-5244-5088 FAX03-5244-5089 info@jcopy.or.jp）。

本誌掲載論文・記事のタイトル頁最下段に記された [0917-1355/25/紙：¥500/電子：¥750/論文/JCOPY] は、1論文1回複製の料金を明示したものです。これは表示のない論文等にも適用されます。JCOPYへのご連絡の際には、筆頭著者名・論文名と併せて本表示をご提示くださるようお願いいたします。

\*「看護管理」は、株式会社医学書院の登録商標です。

「看護管理 まなびラボ」更新中！

看護管理者の皆さまのための生涯学習サービス「看護管理 まなびラボ」のコンテンツがますます充実しました。下記Webサイトを、ぜひチェックしてみてください。

https://kanlabo.igaku-shoin.co.jp/

